

オールステンレス 広げて使える水切り

このたびは、オールステンレス 広げて使える水切り をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、お読みになったあとは
大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

⚠️ 取扱い上の注意

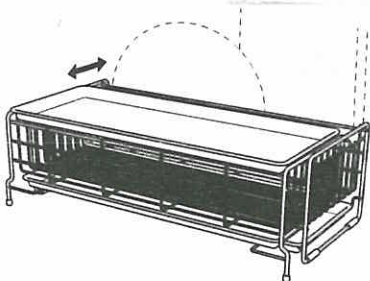
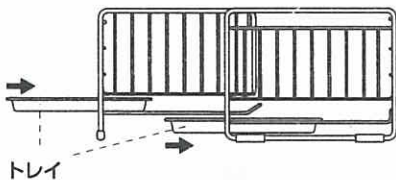
- こわれやすい物や貴重品は、置いたりしないでください。
- 不安定な状態や場所での使用はしないでください。転倒の原因になります。
- 重いものはのせないでください。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取扱い上の不注意、不当な修理・改造による事故、破損等は保証いたしません。
- 移動させる時は、中の物を出して本体を持ち上げて移動してください。引きずり移動は避けてください。シンクの傷の原因になります。
- バスケットを伸縮させる際は中の物を出し、または、別売りの専用付属品を使用している場合は取り外してから伸縮してください。

ご使用前の準備

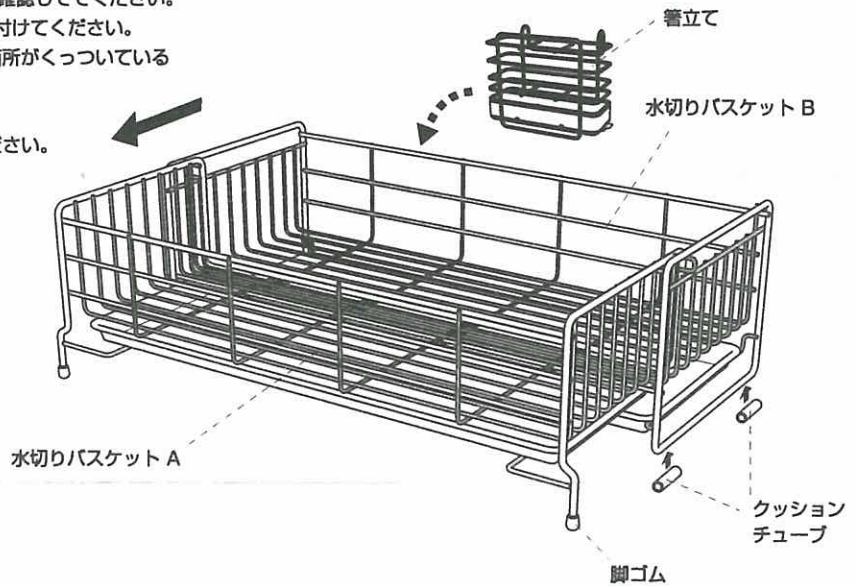
- 水切りバスケットAの図の位置に脚ゴムが取り付けられているのを確認してください。
- 水切りバスケットBの図の位置にクッションチューブを4ヶ取付けてください。
※クッションチューブには切り込みが入っています。切り込み箇所がくっついている
場合がありますが指で押すと離れます。
- 箸立てをお好きな位置にセットしてご使用ください。
- トレイは下図のようにバスケットの下にセットしてご使用ください。

■トレイ設置方法

水切りバスケット Aにはトレイの底をのせて、
水切りバスケット Bにはトレイのフチを引っ掛ける
ようにしてセットしてください。

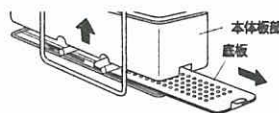


※まな板や大皿、グラスなど固定側 (B) に入れた
まま水切りバスケットAのトレイをのせて調理中の
サポートテーブルとしても使用できます。

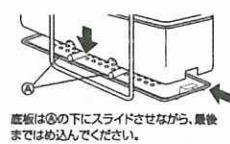


■ 箸立てについて

●底板を外す時は、本体板部を上を持ち上げ、
底板のつまみを上げてひきだしてください



●戻すときは、底板を横から差し込み、
本体板部を下げてください。



底板をはめ込んだ際にガタツキが
ある場合は、左図のように少しアーチ
型にして差し込むとガタツキません。

お手入れ方法

- 本体はさびにくいステンレスを使用しておりますが、塩分や酸を含んだ汚れを付着したまま放置すると、さび発生の原因となります。
こまめに中性洗剤を付けた柔らかいスポンジで汚れを洗い落とし、水気をよく拭き取ってください。
ステンレスの特性上水が放置されたまま乾燥するとカルキ等で白く跡が残ります。こまめにお手入れすることをおすすめします
- 鉄製品やアルミ製品等の異種金属製品と接触したまま放置しないでください。さび発生の原因となります。
- トレイの水気、汚れはこまめに中性洗剤で洗い、よく拭き取ってください。そのまま放置しますと水道水に含まれているカルキ等で白く
跡が残ったり、汚れで変色したりする場合があります。
- 端面の処理には万全を期しておりますが、お手入れの際には素手で洗わずスポンジ等をお使いください。

品質表示

水切りバスケット (A・B) / 18-8ステンレス 1
(脚ゴム/シリコンゴム)
クッションチューブ/シリコンゴム 4
トレイ / 18-0ステンレス 2
箸立て / 18-8ステンレス 1

製品については万全を期しておりますが、万一品質に
不都合な点がございましたら、使用しないで購入店や
弊社宛に連絡して下さい。

MADE IN JAPAN